

(鹿児島市)

「挑戦」「誠意」「創意工夫」を理念に、ものづくりの技術革新を進め、世界に誇れる一流企業を目指す TO GO!!

精密プレス金型専門メーカーとして昭和60年10月に創業しました。超精密高精度金型製作実現のため、1995年に建設した地下式工場は、年間を通して室温 $23^{\circ} \pm 0.5^{\circ}$ の環境で寸法公差 $\pm 0.001\text{mm}$ 以下の金型部品製作を実現し、国内外で高精度な車載用、民生用部品を必要とするトップメーカーへの金型供給や量産部品の納入をしています。これまで3,000型以上の仕様にお応えして培われた金型製作技術と提案により高品質な部品を生みだし市場に貢献してきました。

2021年より自社製作金型を活かした量産事業を開始し、2022年6月には量産工場が完成、2023年からは、車載用モーター、民生用コネクタなど量産数量と領域を拡大中。



代表取締役 東 成生

会社概要

2024年2月23日現在

■所在地 〒891-1103
鹿児島県鹿児島市川田町
2194

■代表者 代表取締役
東 成生

■設立 1985年(昭和60年)10月1日

■TEL 099-298-8050

■資本金 9,000万円

■FAX 099-298-7942

■従業員数 82人

■E-Mail togo-company@togo-japan.co.jp

■事業概要 超精密順送プレス金型全般、プラスチック成形金型全般の設計・製作・量産・メッキ

■URL <http://togo-japan.co.jp/>

■主要製品 モーターコア、コネクタ、ICリードフレーム、鍛造金型の製作・販売・量産

先端分野へのチャレンジ!

主に通信機器や自動車向けモーターコア、半導体パッケージ内部配線に使われる薄板金属、USB接続端子など先端分野の超精密金型の製造を手掛けています。令和2年7月には、鹿児島県工業技術センターとの共同による「防水型USB接続端子の製造技術」の開発で特許を取得し、また、鹿児島大学の人工衛星や小型ロケット開発にも参画させていただき、その技術力を大いに発揮し、地域産業の高度化に大きく貢献しました。

現在は、世界的に注目度の高いEVモーターや全固体電池の開発にも取り組んでいます。



鍛造で製造した防水型USB接続端子

小型設備によるコネクタ一貫生産ラインの構築

出水郡長島町の小学校跡地校舎を活用し、コネクタ生産を行っております。従来の設備や金型サイズを60%以下に小型軽量化した、他社が真似出来ない超高精度小型金型を製作可能です。

また、小型金型の実現により、省スペース小型一貫生産方式によるコネクタ製造ラインを確立しました。

主な製品は、「USB Type-Cコネクタ」であり、車載・民生用問わず、幅広い製品に搭載されています。今後、次世代の電子部品、車載用コネクタ部品製造を展開し、ラインナップを増やしていく予定です。



小型精密成形ライン

超高精度金型の内製一貫体制

当社は、金型製作に必要な工作機械を全て保有しており、金型設計から金型部品製作、組立、試作、量産、サービスまで内製一貫体制を確立し、お客様の満足度、価値の提供に貢献しております。全世界で見ても一貫して対応できる企業は、非常に少ないため、世界各国から金型製作の依頼を受けております。

金型部品の製造は、優れた環境下で創業当時から使用している設備、最新鋭の工作機械を駆使し、ものづくり力と知を結集し技術革新を行っております。

今後は、ものづくりDX化を進め、更なる顧客価値創造活動を行い顧客の満足、社会貢献へ繋げていきます。



地下式工場